

エイブリック株式会社の株式取得 に関する補足資料

ミネベアミツミ株式会社

2019年12月17日

エイブリック株式会社の概要

名称	エイブリック株式会社			
所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目8番地			
代表者の役職・氏名	代表取締役社長兼CEO 石合 信正			
事業内容	アナログ半導体製品の開発・設計・製造・販売			
資本金	92億5,000万円			
設立年月日	2015年9月28日			
大株主及び持株比率	株式会社日本政策投資銀行 70% セイコーインスツル株式会社 30%			
最近3年間の経営 成績及び財政状態 (百万円)		17/3期	18/3期	19/3期
	売上高	28,548	32,784	32,851
	営業利益	2,464	4,832	4,174
	純資産	18,426	21,203	23,410
	総資産	42,897	45,251	45,039

2.6兆円アナログ半導体市場におけるプレゼンス強化

販売

主力製品の強化と顧客基盤拡大

- 両社の販路を相互に活用し、車載向け、産業・住設機器向け、医療機器向け市場への拡販
- 車載用半導体のノウハウ（技術、生産、品質管理）の深化

生産

高い技術とコスト競争力を兼ね備え、安定供給可能な生産体制の構築

- 前工程・後工程共に2工場化による相互ポーテング
- 多品種少量生産モデルでの高効率オペレーション
- 内製ポートフォリオ増強による製造力の強化

技術 開発

総合電子部品とアナログ半導体の技術シナジーによる新製品開発力の強化

- モーターやセンサー、無線通信といった当社技術基盤とのシナジーによる新製品創出
- エイブリックの電池レス技術の当社IoT製品への展開
- 補完関係にある両社の技術の融合で、更に高性能・高精度機能製品を開発

- 1 両社の特徴ある半導体技術の強みを融合
- 2 ミネベアミツミの基盤技術の活用

差別化された新製品を次なる柱に
売上1,000億へ

19/3期
売上高 (億円)

230

330

560

営業利益率
約10%

1,000

営業利益率
10%



当資料で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。本資料に掲載のあらゆる情報はミネベアミツミ株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。